

以上、如々決定セル。覺書ハ省恩シ此時現金ヲ交付シ
所一揆抄アリテ引揚ケタリ
軍議團解圍云ハ翌月行フ予定ナリ
右及申(通)報候也

6. 9. 22
1714

湯秋第三ニ一七號

昭和五年九月十九日

監視總監 丸山鶴吉

十一月廿四

内務大臣安達謙藏殿
社會局長官殿
名護府縣長官殿

北海道支那大西神奈
支那支那大西神奈

今石會社松井足袋工場ニ於ケル等議兩燃

計画ノ圖スル件

要旨
同常本部員ハ被解雇者ヲ煽動シ要求書ヲ呈出シ去十四日回収ヲ求
メタルモ工場立ハ西倉也カル意向ナリ
標記工場(浦下代之橋町)ニ爭議兩燃策動ニ關シテハ疏